

u004005	[平内区] 平内 岳参り	概要 適用
 <p>u004005001)ポンカン原木園天然記念物標柱</p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>u004005002 ポンカン原木碑文</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>u004005003 ポンカン原木園</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>u004005004 ポンカン原木</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>u004005005 ポンカン原木の実</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>u004005006 黒葛原園の収穫</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>u004005007 近くの頌徳碑</p> </div> </div>		<p><b>【概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・屋久島の特産品であるポンカンは、大正 13 年(1924 年)黒葛原兼成翁が台湾から苗を導入したのが始まりである。</li> <li>・黒葛原翁は明治初頭の鹿児島市の生まれだが、屋久島などで校長を歴任して台湾にも招かれた。</li> <li>・明治 38 年、屋久島に移住して百町歩余の開墾に取り組んだという。</li> <li>・導入当初は馴染みのない新果樹に抵抗もあったという。</li> <li>・黒葛原翁は後に村議、県議、村長にもなって農業など地域振興に尽力し、昭和 28 年には頌徳碑が建てられた。</li> <li>・ポンカンは黒葛原翁と鹿児島県垂水果樹試験場の連携によって栽培技術が育ち、新品種の開発にも取り組まれて銘柄品屋久島ポンカンの名が確立した。</li> <li>・移植されたポンカンは、黒葛原農園内にポンカン原木園として維持されており、今も収穫されている。</li> <li>・ポンカン原木園は町の天然記念物に指定されている</li> <li>・ポンカン導入を顕彰し、栽培振興を願って毎年 11 月にポンカン祭りが行われている。</li> </ul> <p style="text-align: center;">*平成 27 年は雨天中止</p> <p><b>【参考資料】</b> 屋久町郷土誌第 1 巻村落誌上</p> <p><b>【写真】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>u004005001)ポンカン原木園天然記念物標柱。</li> <li>u004005002)ポンカン原木園碑文。</li> <li>u004005003)ポンカン原木園。</li> <li>u004005004)ポンカン原木。</li> <li>u004005005)実をつけるポンカン原木。</li> <li>u004005006)原木のある黒葛原園の収穫されたポンカン。</li> <li>u004005007)黒葛原園近くの頌徳碑。</li> </ul>



u004005008

頌德碑



u004005009

頌德碑碑文

u004005008)頌德碑。

u004005009)頌德碑碑文。